

## (347) 室蘭第3連続鋳造設備の建設と操業 一第2報— (スラブ/ブルーム兼用連鋳機の特徴)

新日本製鐵(株) 室蘭製鐵所 斎藤 実 前出弘文 平沢秀直

○岡崎巳次

設備技術本部 三原紀男

### 1. 緒 言

室蘭製鐵所第3連続鋳造設備はスラブ/ブルーム兼用連鋳機として昭和56年11月に稼動開始した。このスラブ/ブルーム兼用連鋳機は生産性向上とマシンコスト圧縮のために、種々の特徴を有しているのでその概要を報告する。

表2 スラブ/ブルーム兼用連鋳機の特徴

### 2. 連鋳設備の主仕様

第3連続鋳造設備の主仕様を表1に示す。

表1 連鋳設備主仕様

項目	主 仕 様
型 式	全湾曲4点矯正型
ストランド数	スラブ: 2ストランド ブルーム: ツイン×2ストランド=4ストランド
鋳片サイズ	スラブ: 350×1300mm (1000) ブルーム: 350×560mm
タンデッシュ	T型, 容量: 46T, スライディングノズル方式 (ブルームはストッパー併用)
ダミーバー	上方装入方式, スラブ・ブルーム専用
モールド	組立式, 長さ: 900mm
振動スタンド	クイックチェンジ式, スラブ・ブルーム共用
電磁搅拌	スラブ・ブルーム兼用
セグメントロール	スラブ・ブルーム共用保温装置付
切断装置	鋳片面面圧着式クランプ

区分	特 徴
生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 操作室からのスラブ, ブルームマシンセット切替遠隔操作</li> <li>△ CRTによるマシンセット状況の監視</li> <li>△ 鋳片厚み統一によるセグメントギャップ調整の省略</li> <li>△ タンデム鋳造</li> </ul>
マシンコスト圧縮	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ブルームのツインキャスト</li> <li>② TD共用 (スライディングノズル方式)</li> <li>③ ブルーム時初期スタート用にストッパー設置</li> <li>④ 振動スタンド共用</li> <li>⑤ モールド冷却制御装置共用</li> <li>⑥ 二次冷却制御装置共用</li> <li>⑦ 兼用電磁搅拌装置</li> <li>⑧ 鋳片表面温度計共用</li> <li>⑨ セグメント内鋳片保温カバーの効率的共用</li> <li>⑩ ブルーム用ダミーバーのセグメント内連結装置</li> <li>⑪ ダミーバー収納時のダミーバーガイド共用</li> <li>⑫ 切断機クランプ装置共用</li> </ul>

### 3. 兼用連鋳機の特徴

生産性向上のためにスラブ/ブルームサイズ替

時の装置変更は迅速且つ少人数で対応可能なよう

に操作室からの遠隔操作とした。マシンコスト圧縮はブルームをツインキャストにして、各種装置を極力共用化した。特徴を表2に、位置を図1に示す。

### 4. 結 言

本連鋳機はホットラン以後、兼用機として当初の計画通り順調に立ち上り安定操業を続けている。

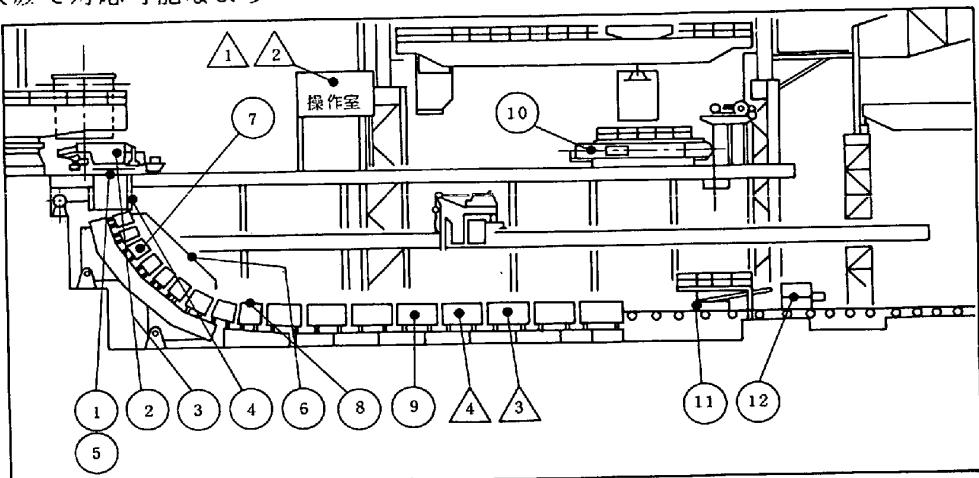


図1 スラブ/ブルーム兼用連鋳機の特徴